

2024 年(令和6年) 7 月 1 日

さ
か
し
た

タイムズ

ときめき・かがやき・つながる さかした



第225号

ほほえみ教室はじまりました

5月16日(木)、令和6年度の坂下乳幼児学級「ほほえみ教室」の開級式が行われました。

今年度は14組でスタートし、これから1年間、交流を深めながら、子育てについてみんなで学んでいきます。



坂下公民館からお知らせ

汚水ポンプ取替工事に伴い、下記の期間臨時休館となります。
ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いします。

7月8日(月)～7月11日(木)

坂下公民館図書室 夏休みイベント

今年も楽しいイベントが盛りだくさん！ 夏休みの楽しい思い出作りに、ぜひご参加ください。

図書室まつり

本や図書室に親しんでもらうきっかけとして毎年開催しています。

読み聞かせ、工作など、低学年から高学年まで楽しめる内容です。

日時：7月31日(水) 午前中

問い合わせ：坂下公民館

☎0573-75-3115

(平日 9:00～17:00)

やさか図書室の達人になろう！

山口・坂下・川上公民館図書室の合同イベント

①やさかの本、大集合！

山口と川上公民館図書室のおすすめ本を坂下公民館で借りられます。
期間中はシールラリーも開催します！

期間：7月20日(土)～8月19日(月)

②バスツアー

山口・坂下・川上公民館の図書室をバスで巡りながら、お仕事体験ができます。

日時：8月9日(金) 午前中

対象：小学生

文化歴史ウォーキング開催 ～高部・西方寺地区の史跡～

5月18日(土)、文化歴史ウォーキング(やさか公民館講座)が開催されました。

江戸時代、苗木藩にあった坂下は藩主と領民ということで深いつながりがありました。苗木までの道は「苗木道」と呼ばれ、坂下地区内にいくつかルートがあります。今回は、坂下地区郷土文化財保存会の皆さんの案内で約4kmのルートを歩きました。

坂下総合事務所を出発し、「馬頭観世音」、「八重梅天神」、「高部観音(子安観音堂)」、「血取場馬頭観音」、「西方寺跡」、中津川市指定文化財に指定されている「阿弥陀如来」を、スタッフ合わせて29名でめぐりました。

当日は好天にめぐまれ、地域の歴史にふれながら、ウォーキングを楽しむことができました。



民生委員・児童委員・主任児童委員による街頭啓発

5月11日(土)、ショッピングセンターサラ駐車場にて、やさか地区の民生委員・児童委員・主任児童委員による街頭啓発活動が行われました。



やさか消防操法大会開催

6月2日(日)、坂下中学校グラウンドにおいて、第9回やさか操法大会が開催されました。

5月上旬から訓練を開始し、有事の際に、すべての消防団員が機械器具をスムーズに操作することができるよう技術の習得に努めました。大会は坂下分団から4チーム、山口・川上分団から1チームの計6チームが参加し、各チームとも無事に操法を披露することができました。

6月30日(日)、馬籠ふれあい広場で開催される「第59回中津川市消防団及び第50回中津川市消防協会消防操法大会」に、坂下分団からは優勝した第1部が出場します。

応援をよろしくお願いします。



優勝：坂下分団第1部
2位：川上分団
3位：坂下分団第2部

坂下分団第1部 ↑

区長会通信

5月13日(月)、区長会と森県議との懇談会を開催し、坂下診療所民営化、消防団員の減少、やさか地域の活性化や防災について、色々な問題が議論されました。

森県議とは、定期的に懇談会を開催し、坂下地区の課題の解決に向けた要望をお願いしていきます。

5月24日(金)、区長会の定例会で吉村市議に市政報告をお願いしました。

各区長から坂下診療所民営化の質問がされました。

吉村市議からは、坂下診療所の経緯、民間移譲に必要な理由や要望書提出についての説明を受けました。

今後も毎月開催される区長会の定例会に出席していただき、坂下診療所民営化実現に向けて市に要望していただくようお願いしました。

区長の任期(3年)については、時間をかけて議論を重ねていきます。

坂下プール(松源地)の休止について

坂下プール(松源地)は、ろ過タンクの故障により、今年度も休止することとなりましたのでお知らせします。大変ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いします。

やさかゴルフ大会参加者の皆さんよりご寄付をいただきました

このご寄付は、5月15日(水)に開催された、やさかゴルフ大会参加者の皆さんからの協力金です。

青少年活動及び地域スポーツ振興のために役立ててもらいたいと、やさかイキイキ倶楽部へ寄付していただきました。ありがとうございました。



寄付額：14,767円

マイナンバーカード

出張申請サポートのご案内



日にち：7月18日(木)

時間：10:00~15:40

(1組につき、約30分かかります)

場所：坂下総合事務所

坂下総合事務所に申請会場を開設します。マイナンバーカードの申請がお済みでない方は、ぜひ出張申請サポートをご利用ください。マイナンバーカードをご自宅への郵送(簡易書留等)で受け取る手続きもできます。

申請を希望される方は電話での予約をお願いします。

予約期間：7月12日(金) 17:15まで
電話番号：0573-75-2111 (坂下総合事務所)

申請の際に持ってきていただくもの

①マイナンバー通知カード

(紛失された場合は、お手続きの際にお申し出ください)

②本人確認書類

(Aの書類1点またはBの書類2点の組み合わせ)

A：現住所の記載がある顔写真付の身分証明書

(運転免許証、身体障害者手帳など)

B：健康保険証、介護保険証、福祉医療費受給者証、年金手帳、学生証など

③住民基本台帳カード(お持ちの方のみ)

※顔写真は当日撮影します(無料)

※必ず申請者本人が申請に来てください

郷土文化財紹介

＜坂下の用水物語 3 握の稲熊用水＞

苗木藩主初代友政の開発には目を見張るものがあります。先月号の表2で見ると開発高合計の47%を占めます。戦国時代を生き延び旧領苗木領を拝領し苗木藩主となった初代友政の開発は、「苗木藩政史」によれば代官、庄屋等役人のあり方を定め、農民が定着できるよう計らうところから始めたとあります。そして、戦国時代に荒れ果ててしまった田畑を起こし返すことを奨励するため「永不作田畑開発定書」を出し無年貢、年貢の低率化、種子の貸与などの優遇策を敷いたとあります。さらに、逃れていた農民を呼び戻すことも行ったようだとあります。

坂下ではどのようなであったろうか。初代友政と強い繋がりを持っていた稲熊氏先祖のことを紹介します。苗木遠山史料館に「稲熊議状」なる古文書があり、内容を教えて頂きました。それによれば稲熊氏先祖は「阿木村で浪人していたおり遠山友忠・友政親子から手賀野阿手羅城に来て手伝ってほしいと請われ仲間と共に加勢した（天正元年、1573年）。その後苗木城へお供をし、天正2年（1574年）苗木領内一揆に巻き込まれ、坂下村から加勢に来た300人ほどと共に一揆を終息させた。苗木領内が治まったので坂下村に新田をいただき移り住み、坂下村より通い奉公した。」とあります。このあと天正11年（1583年）遠山友忠・友政親子は、秀吉軍に苗木城から追われて徳川軍の傘下へ逃れました。18年後の慶長5年（1600年）旧領を安堵され苗木城へ戻りました。このとき稲熊氏先祖は「木曽の上松までお迎えにあがり苗木城までお供をした。このあと百姓になって4代の殿様に奉公した。」とあります。稲熊氏先祖については苗木遠山史料館に残る他の古文書の中にも記述が見え、「米1石5斗永代くだされ置き候」「御被官相続云々」とあります。

握集落は古代より成立していましたが、水利は悪く湧き水を利用した千枚田状の段々畑であったのでしょう。初代友政の田畑開発施策と友政と強い繋がりを持っていた稲熊氏先祖のことを考えると、水利の悪い握の用水開発に稲熊氏先祖が力を尽くしたのではないかと推測して見ました。

「ふるさと握」では稲熊用水について「いつの頃かは分からないが享保（1716年～1735年）のころか」としていますが、私は友政が没する元和5年（1619年）までには稲熊用水が切り開かれた可能性があると考えてみました。初回の開削計画外洞川字乙女坂で取水し字梵字を越える用水路は失敗し、中心になった稲熊氏先祖は責任をとって切腹したと記されます。

（「ふるさと握」「38年版坂下町史」）

再度挑戦し外洞川字掘掛で取水し下外洞の山裾を通し塞ノ神からトンネルによって握へ通水し下握と下島の一部を潤しました。（「ふるさと握」）

初代友政の開発高を苗木藩政史を見ると、2,000石余と図抜けています。坂下村でも400石余が開発されています。稲熊用水の成果を目の当たりにした坂下村では、稲熊氏と共に苗木領内一揆鎮圧に加勢した300人ほどの人達もおり、全域で用水開発が進められていくことになるのではないのでしょうか。

外洞川左岸高所に今も残る稲熊用水水路跡。↑
神明用水が完成し役割を終えた。確認できる古い用水の1つと思われます。

郷土文化財保存会会員

はやかわ ひでお
早川 英雄



↑ 写真奥は新乙女坂頭首工。この辺りで取水をした最初の稲熊用水開削は失敗をしてしまいました。

右のくぼみは、その後の稲熊用水水路跡。ここより上流で取水した。



↑ 2度目の稲熊用水取水口辺り。掘掛橋下方外洞川左岸で取水をした。



毎月第3日曜日は「家庭の日」 中津川市青少年健全育成推進市民会議

でかけるときは いきさきをかぞくにつたえます

坂下高校 賢・剛・優

校外研修

5月10日(金)、校外研修に行ってきました。行き先は、3年生は「彦根城と長浜」、2年生は「犬山城下町とリトルワールド」、1年生は「満蒙開拓平和記念館と馬籠宿・妻籠宿」でした。天候にも恵まれ最高の研修日和でした。3学年とも歴史と文化の詰まった建造物等に触れ、さらには古い町並みを活かして町おこしで盛り上がっている観光地を散策し、地域活性化に成功している事例を肌で感じてきました。この日経験したこと、学んだことや感じたことを本校の特徴である探究活動に活かしていきたいと思います。また、仲間とのふれあいを通して、クラス・学年の親睦を図ることもでき、充実した一日となりました。



坂下中学校 超升先輩

福井研修

5月16日(木)、17日(金)、2年生が福井県に行ってきました。海がない岐阜県では体験することができない活動や沿岸地域の方々との触れ合いから多くのことを学ぶことができました。漁師の方との交流では、海にかかわる仕事の厳しさや、やりがいなどを直接聞くことができました。また、ふるさと「やさか」の良さを漁師の方へ伝えることで、再度、自分たちが住んでいる地域の良さを実感することもできました。あいにくの荒天で、海の活動が十分にできませんでしたでしたが、自然の厳しさや人の力の小ささについても実感することができました。研修で学んだことを今後の学校生活にいかしていくことを強く願っています。



坂下小学校 ひとりだち

環境学習

5月30日(木)に、4年生の「カワゲラウオッチング」が行われました。総合的な学習の時間に、小学校の横を流れる川上川に棲む生物を観察して、水質を調べる活動です。この日は絶好の調査日和。指導員の方から説明を受けて、水生生物を捕まえに川に入ると『何かいた!』『でかい!』と歓声をあげながら夢中になって生き物を捕まえました。川から上がって、指導員の方から教えてもらいながら生き物を分類して水質を調べました。調査の結果から身近な川上川の美しさをこれからも守りたいという感想が聞かれ、ふるさとを大切にしたい気持ちが育まれる貴重な体験になりました。



やさかこども園 かがやく瞳

畑の活動

食育の一環として、畑で野菜を育てる活動を大事にしています。各クラスで自分達が育てたい野菜を相談して決め、園を代表して年長さんに、コメリまで野菜の苗を買ってもらいました。頼まれた野菜を一生懸命選ぶ年長さんの姿がとてかわいかったです。また、先日は小さい子と大きい子がペアになって園全体でさつま芋の苗さしをしました。毎日水やりをしながら、野菜の成長を間近で見て、収穫まで楽しみに待ちたいと思います。自分たちが育てた野菜は美味しいですね! 苦手な野菜も食べられるきっかけになるので、これからも畑の活動を大事にしていきたいです。



《7月の主な行事》

日	曜日	行事名	時間	場所
2	火	いきいき元気教室	13:30~14:30	坂下公民館
3	水	がん検診・特定健診	8:15~10:30	坂下総合事務所第2庁舎
17	水	行政・人権相談	13:00~15:00	坂下総合事務所第2庁舎
26	金	おはなしの会	10:00~11:00	坂下公民館
		定例区長会	13:30~	坂下総合事務所第2庁舎
30	火	やさか地区農業委員会	9:00~	坂下総合事務所
		農地相談	9:30~	

ごみの収集日

燃えるごみ	毎週月・木曜日
燃えないごみ	7月 3日(水)
大型ごみ	7月 19日(金)
資源・硬質ごみ	7月 10日(水)
有害ごみ	7月 24日(水)

人口と世帯数(令和6年6月1日現在)

人口	4,006人(前月比 17人減)
	男1,950人、女2,056人
世帯数	1,646世帯(前月比 5世帯減)

慶弔のお知らせ

5月11日から6月10日の
坂下総合事務所への届出分

敬称略

●ご逝去

はやし ちずえ (92歳) 上外
林 千鶴江

かち かずこ (93歳) 東町
可知 和子

まつい としえ (87歳) 宮前町
松井 登志榮

にしお ちせ (86歳) 本郷一
西尾 千世

編集・発行

中津川市 坂下総合事務所

電話	0573-75-2111
FAX	0573-75-4704
Mail	sakashita-office@city.nakatsugawa.lg.jp